

はしど

平成23年 8月25日
学校便り 第6号
練馬区立橋戸小学校
校長 谷田 弘子
<http://www.hashido-e.nerima-ty.ed.jp/>

☆学校目標・考える子・思いやりのある子・たくましい子

猛暑と節電、あきらめない

副校長 原 兼重

記録的な猛暑となった昨年よりも少なかつたですが、やはり猛暑が続きました。

今年は夏休み前にも書きましたが、「節電」がキーワードとなり、デパートやスーパーでも冷房の温度設定が高かつたようです。職員室では設定温度を 29℃にしていましたが、涼しく感じました。

子供達は「がんばろう日本、節電アクション月間チェックシート」を活用して生活していたことと思います。この中には「冷房に関すること」「冷蔵庫に関すること」「テレビに関すること」「つけっぱなしにしないこと」「保温しないこと」といった具体的な目標が示されており、子供達にとっても取り組みやすい内容だったと思います。子供達の努力チェックシートから見とるのが楽しみです。

大人も様々な面で「節電」に協力的であったため、心配されていた「逼迫情報」が出ないで済んだことは何よりでした。来年の夏も電力供給が十分かどうか分からないのが現状です。今後も続けていくことが大切なことなのでしょう。

この夏、子供達は暑さに負けず、元気一杯でした。夏のプールだけでなく、サマースクールにも多くの子供達が参加し、楽しみながら、様々な体験をしていました。特に今年「わくわく教室」には保護者や地域の方が講師として協力くださり、どの教室も大盛況でした。子供達が楽しそうに、尚かつ、真剣な目で参加していたことが印象的でした。お忙しい中、企画・準備・運営をしていただき、本当にありがとうございました。子供達が体験したことを人生の糧として、或いはきっかけとして役立ててくれることを願っています。

さて8月20日、夏の甲子園が西東京代表の日大三校の優勝で幕を閉じました。大震災以降の初めての甲子園。全国の甲子園球児たちは「特別な思い」でこの大会に臨んでいました。それは復興のために頑張っている人に「元気を与える」そして「あきらめない」という思いです。

この思いを胸に、炎天下の甲子園で力を発揮していました。この活躍の様子は被災された方々だけでなく、見ていた多くの人々に元気、感動を与えました。また、9回の表・裏での劇的な逆転劇が度々ありました。試合後、勝ったチームの選手のインタビューでは、選手の口から「あきらめない」という言葉が出てきました。あきらめた瞬間に勝利や夢は消えてしまいます。また、負けたチームへのインタビューでも、最後まで「あきらめない」という言葉がありました。

夏休みは終わりました。今日からいつも通りの学校生活が始まります。さて、子供達が「あきらめない」で続けていることはありますか。学習、生活、趣味や特技でも良いと思います。あきらめないで継続することから、きっと新しい発見があり、次へのステップとなると思います。

10月14日までが1学期でまとめの時期になります。学習や生活の目標をもち、「あきらめない」で意欲的に取り組んで欲しいと思います。そのためには本人の努力は勿論ですが、家庭でのご協力は欠かせません。今後とも家庭でのご指導よろしく願います。

学校行事

- 8月25日(木) 給食開始・大掃除
集団下校(水曜時程)
- 26日(金) 安全指導
レインボー広場 1年生初日
- 29日(月) 身体測定(1~3年)
委員会活動(6校時)
- 30日(火) 保護者会 1年 14:40・2年 14:30
身体測定(4~6年)2年学年交流会
- 31日(水) 3・4年 保護者会(14:20~)
- 9月 1日(木) 水泳記録会(6年)本校
4時間授業(1~6年)
- 2日(金) 水泳記録会予備日
- 5日(月) クラブ活動(6校時)
- 7日(水) 5・6年保護者会(14:20~)
4年水道キャラバン1・2校時
6年学年交流会5校時
- 9日(金) 着衣泳4年、プール指導終
- 12日(月) クラブ活動(6校時)
- 14日(水) 校内研究会6年授業
- 15日(木) 校長相談日
- 16日(金) 三原台中体験授業(6年午後)
- 17日(土) 学校公開、4時間授業
道徳授業地区公開講座(給食無し)
3校時「保護者向けの講演会」
- 19日(月) 敬老の日
- 21日(水) 5年移動教室説明会 14:30
- 23日(金) 秋分の日
- 29日(木) 三遊亭圓窓師匠による
「落語の授業」13:30~14:30(4年)
- 30日(金) はしどえんにち、
1年学年交流会

- 10月 1日(土) 都民の日
- 3日(月) クラブ活動(6校時)
- 4日(火) 安全指導
- 6日(木) お話会、4年学年交流会
- 9日(日) 白菊幼稚園運動会(校庭使用)
- 10日(月) 体育の日(予備日)

連合水泳記録会

9月1日(木)は6年生の連合水泳記録会が本校であります。そのため、1年~5年生は午前授業で給食後下校となります。雨天の場合は翌日金曜日に行います。当日は3校の児童が一同に集うため保護者の応援できるスペースはありません。ご了承ください。

はしどえんにち

2年生から6年生までの各クラスでお店を出します。どんなお店になるかはまだ決まっていますが、それぞれが工夫をして楽しいお店になります。1年生は見学や体験をします。

30日(金)9時40分~11時30分まで保護者の参観ができますので、子供たちの頑張っている様子を是非ご覧ください。

なお、子供達中心の活動ですので、参観中は、私語はお慎みください。

9月の生活目標

「きそく正しい生活をしよう」

楽しかった35日間の夏休みも終わりました。それぞれがゆっくりとご家庭で過ごせたのではないのでしょうか。

明日からの学習の準備も大切ですが、「早寝、早起き、朝ご飯」のかけ声とともに、早く学校生活のリズムを取り戻し、体の調子を整え、学習にも積極的に取り組んでほしいものです。

また学校の登下校では交通ルールを守り、地域の方との挨拶もできるように取り組ませます。

9月の健康目標

「生活のリズムを整えよう」

生活目標と同様にいつまでも休みの気分ではなく気持ちを学校生活に切り替えましょう!(ほけんだよりをご覧ください。)

まずは健康第一、自分の体を良い状態にしていきましょう。

今年の夏も猛暑日が多い夏でした。ずっとクーラーの中で過ごしていた人はいないと思いますが、運動を積極的に行って、体を元に戻しましょう。

◎教育活動停止日について

今年度設定した**教育活動停止日**にご協力ありがとうございました。節電に大きく反映することができました。

《お知らせ》

給食調理の鈴木節子主事が8月1日より病休に入りました。代替として大槻博子主事が8月29日(月)より勤務いたします。よろしくお願いたします。

橋戸の風

夏休みの新体験

今年の夏は、猛暑が続いたと思うと、急に涼しくなったりと、気温が安定しない日が続きました。そんな中でしたが、サマースクールが行われ、たくさんの児童が参加してくれました。普段あまり経験できない体験をたくさんできたことでしょう。

今年度は、保護者や地域の方々も講師として参加していただきました。細かな所まで考えた上での準備をしていただき、ありがとうございました。児童は大変楽しそうに、真剣に取り組んでいました。今後の教育活動に大変役立つことと思います。

来年度以降も、サマースクールは続けて行く予定です。今後ともご協力をお願いいたします。

SST (ソーシャルスキルトレーニング)

9月17日(土)に「道徳授業地区公開講座」が行われます。昨年度は、「NPO江戸しぐさ」から講師を招いて、「江戸しぐさに学ぶ道徳観」について講演と実技を行っていただきました。

今年度は、千里金欄大学准教授の斎藤富由紀先生をお招きして、講義を行っていただきます。演題は『ソーシャルスキルを高める家庭教育』です。「ソーシャルスキル」という言葉になじみのない保護者の方もいらっしゃると思いますので、概要を説明します。

ソーシャルスキルとは、「社会性」のことです。「体験を通して学んだ人付き合いのやり方」です。今の子供達の中には、社会性がなかなか身につかない子、身につけていない子の数が増えているように感じます。昔は、大家族の中や地域社会の近所付き合いの中で、或いは異年齢の集団遊びの中で、人との付き合い方を学び、自然に社会性を身につけていきました。

しかし、今は、小家族化や地域の繋がりの希薄さ、限られた友達関係などから、社会性を身につけることが難しく、けんかやトラブルが多くなりがちです。それが、不登校やいじめへつながってしまうことも少なくありません。つまり、人間関係作りがスムーズにいかないのです。

「社会性」を身につけるためのプログラムが、「ソーシャルスキルトレーニング」です。トレーニングというと違和感がある方もいらっしゃるかも知れません。学校ではいろいろな教科の学習の中で、家庭ではちょっとした会話の中で、目的をはっきりさせて行うことにより、児童が楽しく身につけることができます。

学んでいく基本的なスキルは、大きく5つあります。(1) コミュニケーションスキル (2) 受容・遊び参入スキル (3) 受容・共感スキル (4) 主張のスキル (5) 問題解決スキルです。具体的な内容として、次の12の基本スキルがあります。

- ① あいさつの仕方
- ② 自己紹介の仕方
- ③ 上手な聴き方
- ④ 上手な質問の仕方
- ⑤ 仲間の誘い方
- ⑥ 仲間への入り方
- ⑦ あたためた言葉のかけ方
- ⑧ 気持ちを分かっての働きかけ方
- ⑨ 優しい頼み方
- ⑩ 上手な断り方
- ⑪ 自分を大切にしたい伝え方
- ⑫ トラブルの解決策の考え方

今までも授業の中や友達同士のトラブルがあったときなどに担任の先生は、使っているものが多く含まれていますが、意識していくことが大切です。道徳の授業の中にも多く取り入れられていくと、児童の社会性が高まっていきます。

講師の斎藤富由起先生には、「お子さんに社会性を身につけさせるために家庭では何ができるか？何をしていったらよいか？」ということを中心に講演していただきます。是非たくさんの保護者の方々に参加をお待ちしています。